令和7年6月吉日

公益社団法人日本技術士会中部本部第14回年次大会開催のお知らせ

公益社団法人日本技術士会中部本部

本部長　　平田賢太郎

企画委員長　竹居信幸

拝啓　会員の皆さま、新年度を迎えていかがお過ごしでしょうか。

　日本技術士会が公益社団法人に移行し、それに伴う機構改変で、中部本部の総会は年次大会としての位置づけとなり、会務のすべてが議決することなく、中部本部の幹事会で審議された結果の報告を実施するのみとなっています。今回は第14回(通算では67回となります)の開催です。

年次大会の基調講演としては、「いつまでも活き活き粋に暮らせる運転支援技術」をテーマとして、名古屋大学未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 青木 宏文 特任教授のご講演をいただきます。多くの会員が参集され、新たな知見と出会いの場としてご活用して戴くようご案内致します。

敬具

**第14回年次大会開催のご案内**

日　　時：令和７年７月２６日（土）13:30～16:45

開催場所：今池ガスビル7F　ダイヤモンドルーム

年次大会：13:30～14:45

基調講演：15:00～16:30（質疑応答16:30～16:45）

講師：名古屋大学未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 青木 宏文 特任教授

演題：「いつまでも活き活き粋に暮らせる運転支援技術」

要旨：いつまでも「粋に」暮らすために、時に好きな自由に外出できる「モビリティ」の確保が重要ではありません。「今の自分」を正しく知り、無理のない運転を守ることが、安全・安心な運転につながります。バー約400名を対象とした5,000項目に渡る人間・運転特性データベース「DAHLIA（ダリア）」をもとに、ココロとカラダ、そして運転の関係をひも解いてきました。本講演では、運転技能の維持・向上を目指して研究・開発を進めている支援技術をご紹介します。

　　　 ※CPD行事受講証を発行します。

交 流 会：17:00～19:00今池ガスビル8F　レストラン　ガス燈　　　会費：5,000円

申込方法：参加申し込みは公益社団法人日本技術士会HP（<http://www.engineer.or.jp>）の

｢会員コーナー｣から、または直接中部本部事務局([g-chubu@asahi-net.email.ne.jp](mailto:g-chubu@asahi-net.email.ne.jp))

へご連絡戴くようお願い致します。

中部本部へお申し込みの際には、必ず 行事名、交流会への参加の有無、

フルネーム、メールアドレス、登録部門をお知らせください。

申込締切：令和７年７月１８日（金）とさせていただきます。

以上

**今池ガスビルへのアクセス（地下鉄１０番出口直結）**

